松本市四賀地域公共交通活性化協議会 平成2 1年3月2 3日設置



概要

合併で拡大した市域に対応し、交通空白地域の解消と効率的な公共交通手段を確保するため、既存の公共交通の最大限活用を前提とする実現性の高い公共交通システムの構築を目指し、国の事業を活用するのに必要な総合連携計画(3カ年計画)を策定します。

〇地域公共交通の現況

- ・高速バス 松本―長野線(バス停:長野道四賀停留所)
- ・松本電鉄(株)バス(路線数:2系統)
- ・市営バス(路線数:1系統)
- •過疎地有償輸送

〇地域公共交通の課題

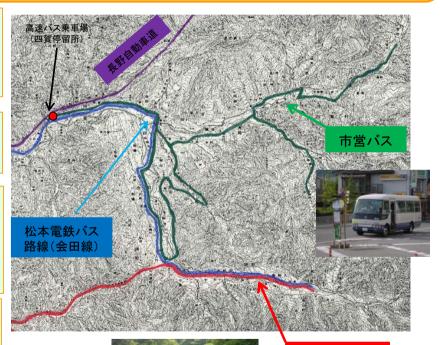
- 各公共交通機関の接続、連携等が悪く非効率な運行
- ・車依存が強い地域で、公共交通の利用者が少なく採算性が悪い

〇調査の主な内容

- •地域交通環境調查
- ・交通空白地域の実態調査
- •利用需要調査(利用頻度、時間帯等)
- •住民説明会
- ・次年度以降の実証運行等を適正な規模、運行形態で実施するのに必要な調査

〇地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・既存の公共交通を利用した地区内外への移動を可能とする効率的なシステムの構築
- ・目的別、利用者別、時間帯別の移動需要の把握と効率的で採算性の高いシステムの 構築
- ・小学校の統合化による新たなスクールバス混乗化にむけた交通システムの構築
- ・廃止路線バスにおける代替措置の検討
- ·利用促進、啓発事業の推進
- 近隣市町村との広域的な連携
- ・地域住民自らが地域の交通課題に取り組むためのサポート体制



松本電鉄バス 路線(四賀線)